

学位論文審査結果の要旨

博士課程 乙	第 号	氏 名	川口 剛
審 査 委 員		主 査 氏 名	新 竜 一 郎
		副 査 氏 名	岡 林 環 樹
		副 査 氏 名	丸 山 浩 司
[論文題名]			
Corticosteroids May Have Negative Effects on the Management of Patients with Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome: A Case-Control Study			
[要 旨]			
<p>本研究は、宮崎県の2008年1月から2020年9月までに血小板減少症を伴う重症熱症候群（SFTS）と診断された20歳以上の成人患者を対象に、特に糖質コルチコイド（CS）の有効性についてケースコントロール研究を行ったものである。患者背景の違いに基づくバイアスを減らすため、傾向スコア（PS）（キー変数として年齢、精神状態の変化、および血小板、血中尿素窒素（BUN）、プロトロンビン時間国際標準化比（PT-INR）の値を用いた）により統計学的解析を行った。</p> <p>CSは25/47（53.2%）の症例に投与されたが、死亡群では12/14（85.7%）と高い割合で投与されていた。傾向スコアマッチング後の解析でも有意に（$P=0.04$）、致死率が高かった。また、重症度による層別化やCSとリバビリンまたはファビピラビルとの併用療法については、本研究では登録数が少なく、また後方視的検討でもあることから、評価ができなかった。将来的には、前向き研究によりCS療法の期間とSFTSの転帰との関連を調査する必要がある。これらの結果からSFTS患者へのCSの投与は、治療効果と副作用のバランスを考慮して慎重に行う必要があることが示された。</p> <p>以上から、審査委員は、本研究論文は学位論文に値すると判断した。</p>			